

立命館経済学

第49巻 第6号

2001年2月

内 容

論 説

稲垣満次郎と環太平洋構想……………山 浦 雄 三 1

欧州14カ国（英・独・仏・澳太利・白耳義・瑞西・阿蘭陀・
 西班牙・丁抹・瑞典・諾威・芬蘭・愛蘭）非製造業に
 おける自己資本経常利益率決定メカニズムの解明……………伊 藤 研 一 弘 司
 道 井 藤 明 澤 義 裕 17

基礎研究において「共有地の悲劇」は生じるのか？……………大 川 隆 夫 44

研 究

中国における若年労働力育成の現状と課題（下）……………田 暁 利 60
 ——職業教育・職業訓練を中心に——

労働市場の展開と職業能力開発……………平 尾 智 隆 86
 ——「日本型リカレント・モデル」仮説——

書 評

西口清勝／西澤信善編著『東アジア経済と日本』
 ミネルヴァ書房 2000年12月 350p……………杉 本 良 雄 101

2000年度各種研究会開催一覧…………… 107

『立命館経済学』第49巻総目次（2000年度）…………… 109

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第49巻・第4号

鈴木 登教授退任記念論文集

鈴木登教授退任記念論文集の刊行にさいして……………	山田	彌
「自然の数学化」と学問の「危機」……………	高木	彰
——E. フッサールの後期の所説に関連して——		
現代世界分析における発展途上国問題の位置づけ……………	岩田	勝雄
市町村地域産業連関表の作成と応用……………	本田	豊
	中澤	純治
メインバンク関係の研究……………	加藤	正昭
——理論及び実証分析に関するサーベイ——		
中国の対外資金循環と資本流出……………	張	南
ブラウン運動・確率微分方程式・利子率の期間構造のモデル……………	浅井	学
中国における近代産業の展開と資本形態の変容……………	田	暁利
——清朝末期官僚制資本主義の萌芽を中心に——		
半生記——研究回顧録を中心に……………	鈴木	登
鈴木 登教授 略歴・主要著作目録		

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第49巻・第5号

杉野 罔明教授退任記念論文集

杉野罔明教授退任記念論文集の刊行にさいして……………	山田	彌
地域経済構造と地域経済問題……………	泉	俊弘
地域・自治体の国際協力・国際交流政策の意義……………	岩田	勝雄
空港整備における「世界都市」と地方……………	森田	優己
地方分権と地方税拡充論……………	内山	昭
——都道府県税を中心に——		
生産技術の発展と多国籍企業における所有優位……………	田中	祐二
中支建設資料整備委員会とその周辺……………	金丸	裕一
——「支那事変」期日本の対中国調査活動をめぐる習作——		
利潤率概念の展開と資本の過剰生産概念把握の視点……………	山本	幹夫
韓国経済学者訪問記……………	中川	信義
杉野 罔明教授 略歴・著作目録		

発行所 立命館大学経済学会